

# 子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

浜松市議会議長 飯田 末夫 様



請願者 住所 浜松市中区上島 3-33-6

TEL053(545)9719

団体名 子どもと教育を考える浜松市民会議

代表者 中村 正伸

外 ~~2767~~ 筆

2,807

紹介議員

酒井豊実



北島 定



小黒啓子



渡邊眞弓



落合勝二



## 【請願趣旨】

子どもたちが人間として大切にされ、憲法と子どもの権利条約が生きて輝く学校をつくることすべての父母・保護者・市民の願いです。どの子にもゆきとどいた教育を保障するために以下のことを請願します。

## 【請願項目】

1. 市の教育予算を増やしてください。
  - ① 経済的な理由で進学をあきらめる子どもが出ないように必要とするすべての大学、短期大学、専門学校等に対する返済不要の「給付制奨学金」制度を創設してください。
  - ② 学校給食費の保護者負担を軽減し、将来的には学校給食費を無償にしてください。当面、第2子以降は半額にしてください。
  - ③ 小・中学生の保護者へ就学援助制度を周知し、さらに認定基準の緩和、支給費目の拡大、教育費の負担軽減をすすめてください。
2. 正規の教職員を増やして、現在小学校1・2年で実施している「浜松式30人学級」を小中学校の全学年に早期に実現してください。その際、県が実施したように「1学級25人以上」の条件を撤廃してください。
3. 特別な支援を必要とするすべての子どもたちに、ゆきとどいた教育を保障してください。発達支援学級の定数8人（情緒学級は7人）を6人に減らしてください。
4. 放課後児童会の待機児童を（5月1日現在355人）解消してください。
5. 子どもたちのいのちと安全を守り、学習環境の改善を図ってください。
  - ① 市内すべての学校建物の老朽化対策や安全対策に早急に取り組んでください。
  - ② トイレの洋式化・男女別化をすすめてください。